

標準様式例8

プロポーザル評価表

1. 業 務 名 : 小川原湖水環境調査検討業務
2. 所 属 : 工務課
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式【拡大型プロポーザル方式】
4. 特定通知日 : 令和6年7月18日

				(株) 建設環境研究所		B社		
評価項目		評価の着目点		評価の ウエイト	評価	点数	評価	点数
◎	参加 表明者 (企業)	技術部門登録		1.0	A	1.0	A	1.0
◎		過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容		2.0	A	2.0	A	2.0
◎		過去5年間の業務成績		4.0	B	3.6	B	3.6
◎		過去2年間の優良業務表彰の有無		2.0	C	1.2	C	1.2
◎	予定 技術者	技術者資格等、その専門分野の内容		2.0	A	2.0	A	2.0
◎		過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容		2.0	A	2.0	A	2.0
◎		過去5年間の同種又は類似業務の業務成績		8.0	B	7.2	B	7.2
◎		過去4年間の優良業務表彰の有無		4.0	B	3.2	C	2.4
◎	実施方針 業務フロー 工程計画 その他	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	5.0		3.0		3.0
◎		実施手順 ・工程表	業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合および業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	4.0		2.9		2.9
◎		その他	代替案、重要事項の指摘内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	4.0		3.5		2.4
◎	評価 テーマ に対する 技術提 案	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	36.0		26.4		24.0
◎			着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。					
◎		実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	26.0		22.5		17.3
◎	提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。							
合計				100.0		80.5		71.0
◎	参考見積	提案内容と見積り内容の整合性				○		○